

令和7年度 第1回学校運営協議会議事録

さいたま市立仲本小学校

- 1 日時・場所 [日時] 令和7年5月19日(月) 10:00～11:40
[場所] 会議室

- 2 出席 委 員 青少年育成仲本地区会会長
仲本小PTA会長
前地自治会長
仲本小学校同窓会会長
本太2丁目自治会長
東仲町自治会副会長
原山中学校PTA副会長
仲本小学校PTA副会長
前地3丁目自治会長
仲本小学校校長
仲本小学校教頭
仲本小学校主幹教諭
学校地域連携コーディネーター
仲本小学校事務主幹

3 次第

- (1) 挨拶(校長)
- (2) 委嘱状(任命状)の交付
- (3) 学校運営協議会委員 自己紹介
- (4) 学校運営協議会について(教頭)
- (5) 委員長・副委員長選出
- (6) 開会宣言(委員長)
- (7) 学校運営に関する基本的な方針等の説明と承認
休憩・会場準備後
- (8) 熟議
- (9) 閉会宣言(委員長)
- (10) 事務連絡(教頭)(学校地域連携コーディネーター)

4 議事概要

(1) 委員長・副委員長選出について

- ・昨年同様 委員長 青少年育成仲本地区会会長 副委員長 仲本小PTA会長 全員一致で選出

(2) 学校運営に関する基本的な方針等の説明と承認

- ・(校長) 令和7年度さいたま市立仲本小学校グランドデザイン、令和7年度学校自己評価システムシートをもとに説明
- ・(主幹教諭) 本年度の行事予定について
- ・(事務主幹) 本年度の学校予算について

(3) 熟議について

「さまざまなふれあい活動の一層の充実をはかるための取り組みについて」というテーマで4グループに分かれ熟議(10:40～11:20)
その後各グループから発表

グループ3

<主な意見>

- ・自治会の行事は「ふれあい」を切り口に「自分発見チャレンジさいたま」を活用し、子どもたちの参加を促し充実していく。
- ・中学生のボランティア参加を通して、児童・生徒・地域の方・保護者のふれあいを深めたい。
- ・児童へ地域の情報を知らせる掲示板を本年度は実現したい。

グループ2

<主な意見>

- ・児童が地域の行事に参加するきっかけが見つからない。そのため学校に地域の行事を紹介する黒板を設置する必要がある。
- ・広報の必要性を大いに感じる。自治会のホームページ、学校だけでなく地域の掲示板なども活用できるといい。
- ・SNS、メールなども検討していく必要がある。

グループ1

- ・仲本地区自治会連合運動会は、地域住民、保護者、児童等多く集まるふれあいの良い機会なので、ふれあいという視点で運営を考えていく。
- ・その他ごみゼロ活動、お祭り等についても同様に考えていく。

グループ4

<主な意見>

- ・情報発信の重要性について
地域の行事に多くの児童をどう参加させるかをふまえ、広報活動を充実させる。
- ・メール、安心メール、ホームページ等、連絡ツールを工夫する。
- ・各行事の名称に、「ふれあい」という言葉を入れ、ふれあいを目的の一つと考えるようにする。

上記意見を受け、それぞれの立場でふれあいを深める活動を工夫して実施し、第二回の学校運営協議会で報告してもらうこととする。